

海域ワーキンググループの経過報告等

1 開催状況

令和4年(2022年)7月11日(月)第1回ワーキンググループ開催(羅臼町)

<第1回海域ワーキンググループの主な内容>

長期モニタリング項目評価調書(案)について

第2期長期モニタリング計画において海域ワーキンググループが担当するモニタリング項目について、最新のデータに基づく評価を行いました。

第4期知床世界自然遺産地域多利用型統合的海域管理計画の策定について

第3期海域管理計画の計画期間(～令和5年3月31日)満了に伴い、第4期海域管理計画の策定を行うため、現計画の時点修正及び長期モニタリング計画等の内容を反映した道素案(案)について検討を行いました。

第2期長期モニタリング計画に係るモニタリング項目等について

第1期長期モニタリング計画期間において、流氷などの環境条件等により調査できないことが多く、調査手法を確立できていなかったアザラシの調査について、第2期長期モニタリング計画期間における調査手法等の検討を行いました。

第2期計画においては、流氷と流氷に乗ってやってくるゴマフアザラシが、遺産海域に未到達の場合であっても安定的なデータ収集が可能となるよう、結氷したサロマ湖・能取湖での個体数計測を併せて実施することとしました。

第44回世界遺産委員会決議に係る保全状況報告について

決議項目4及び決議項目5(トド関連)に対する回答案について検討を行いました。

2 今後の予定

第2回海域ワーキンググループ(札幌市)

- ・長期モニタリング項目評価調書(案)について
- ・海域管理計画定期報告書の作成について
- ・第4期知床世界自然遺産地域多利用型統合的海域管理計画の策定について